報道関係各位



ハロウィン仮装ライド 開催決定！

北本市 kitamoto city

令和8年10月14日
北本市役所　都市計画課
公園担当　穴沢・生駒
048-594-5547
a03900@city.kitamoto.lg.jp

きたもとキックバイクレース初開催【第2報】

子育て世代からの要望に応えて、パパ職員有志が企画
庁内プロジェクトチーム・市内企業・NPO団体との公民連携で実現

北本市 kitamoto city × HEY WORLD!! × SPORTS DEPO



職員有志によるプレ開催の模様（写真データ提供可）



第2回庁内シティプロモーションPT会議の様子

この度、子育て世代の方からの「**水辺プラザ公園でキックバイクの大会をやってほしい！**」とのお声に応えて、 初めて「きたもとキックバイクレース」を開催することが決定しました。本イベントは、市のパパ職員や庁内シティプロモーションプロジェクトチーム（PT）などが部署を超えて企画し、市内複合商業施設HEY WORLD!!やスポーツデポ北本店の協賛・協力を受けています。

日　程	10月31日(土)10:00～
内　容	・キックバイク（ペダルなし自転車）用コースの設置 ・年齢ごとに走行会・ミニレース（景品あり）を開催 ・ハロウィン仮装ライド
対　象	2歳～未就学児（ミニレースは年齢別）
場　所	北本水辺プラザ公園（北本市大字高尾・荒井）
貸　出	HEY WORLD!!の協賛、スポーツデポ北本店の協力により、キックバイクやヘルメット、プロテクターの貸出あり
同時開催	・泥遊びや火起こしなど子どもたちの自発的な発想で自由に遊べる「もりとこプレーパーク」が出張開催 ・キッチンカー出店

139人がエントリー！

※事前申込制で、応募は締め切りました



もりとこ
▼プレーパーク▼

タイムスケジュール

時間	プログラム
10:00～10:30	練習走行（2歳児優先）
10:30～11:00	**2歳児ミニレース、表彰式**
11:00～11:30	練習走行（3歳児優先）
11:30～12:00	**3歳児ミニレース、表彰式**
12:00～12:30	練習走行（4歳児優先）
12:30～13:00	**4歳児ミニレース、表彰式**

時間	プログラム
13:00～13:15	**ハロウィン仮装ライド（仮装賞）**
13:15～13:45	練習走行（5歳児優先）
13:45～14:15	**5歳児ミニレース、表彰式**
14:15～14:45	練習走行（6歳児優先）
14:45～15:15	**6歳児ミニレース、表彰式**

各年齢5人程度のレースを、6レース程度行います。
開会直後の10:30～11:00は、いちばん小さな2歳児が初めてコースに立つ時間帯です。
また、13:00からは仮装した参加者がパレード走行する「**ハロウィン仮装ライド**」を行います。

レンタル

協賛 HEY WORLD!!　協力 SPORTS DEPO 北本店



キックバイクや装備のレンタルは、初心者にも楽しんでいただきたい本イベントにおいて最も重要な要素。キックバイクの多くは1台あたり1～2万円。親としては「うちの子がやり続けるか分からないのに、いきなり買うのは……」という迷いも。実際、事前エントリーの約半数はレンタル希望。協賛企業のご協力により、その迷いを取り払うことができました。

協賛内容：キックバイク3台、ヘルメット・プロテクター3セット







庁内連携

■ **パパ・ママ職員 ＋ 庁内シティプロモーションプロジェクトチーム**
通常勤務の課の枠を越えて職員が集まり8月から企画を立ち上げました。
子育て中のパパ・ママ職員が「**自分の子を連れて行きたくなるイベントにする**」と考えたからこそ、年齢区分の設定やレンタル・飲食の必要性といった当事者目線の設計になりました。8月と9月に実施したプレ開催では、自分たちの子どもに実際に試作コースを走ってもらい、楽しさと安全性のバランスを図りました。



▲庁内シティプロモーションPTが作成中のゴールゲートのイメージ（生成AIで作成）

庁外連携

連携先	役割
HEY WORLD!!（市内複合商業施設）／協賛 **スポーツデポ北本店**／協力	レンタル用キックバイク（SUKUSUKU BIKE）・ヘルメット・プロテクターの提供
もりとこプレーパーク（市民団体）／連携	出張プレーパークの同時開催
NPOうさぎっ子クラブ、キッチンカー事業者／出店	飲食提供
北本市観光協会／イベント受託・協賛	企画運営

各連携先の皆さんには、市から打診し、「子どもが楽しめるなら」「北本が盛り上がるなら」とご快諾いただきました。条件交渉より先に「面白そうですね」や「やりましょう」と言っていただけたことが、企画を前に進める大きな力になりました。

北本水辺プラザ公園


約4.1haの芝生が広がり、
のびのびと過ごせる水辺プラザ公園

北本水辺プラザ公園は、北本市荒井の荒川河川敷を整備して平成24年に造られた新しい公園です。**広々とした芝生広場は、かけっこやピクニック、お散歩等、幅広い世代の方がのんびり過ごすのに適しています**。市外の方の利用が多い特徴も。市では、この水辺プラザ公園をより多くの方々にご利用いただけるよう、園内にローラースポーツエリアを常設化し、バーベキュー利用や手持ち花火利用可の実証実験を実施。さらに、水辺プラザ公園を含む市内公園でのウェディングフォト撮影をサポートするパークウェディング事業も行っています。
11月23日は音楽＆食べ物＆遊びが詰まった「秋の収穫祭Maple Festa」の開催も予定されています。

水辺プラザ公園の活用促進の取組み

①ローラースポーツエリア常設化【R6.11～】▶

公園管理用のコンクリート舗装の坂道を活用して、スケートボード、インラインスケートなどをお楽しみいただけるようになりました。



②バーベキュー実証実験【R7.5、9･10月土日祝】
火気使用実証実験【R8.4.28～11.30】▼

市内の都市公園は火気禁止ですが、期間限定でバーベキューやたき火目的での利用を解禁。**2か年で約2,000人が利用**し、「予約なしで気軽に利用できるのがいい」、「大好きな公園なので嬉しい」等好評です。利用者の約半数は市外在住。





③手持ち花火実証実験▲

【R7.10.11、R8.7.25～8.30の金土日】

期間限定で手持ち花火利用を解禁。**家族連れやママ友・パパ友＋子どものグループなど、 2か年で400人以上が利用**し、「自宅近くでは近所迷惑のため花火ができなかったから嬉しい」「とても楽しい夏の思い出ができた」等の声が寄せられました。今年の利用者の6割以上が市外在住。

④パークウェディング事業【R7年度～】▼



市内で前撮り撮影できる「パークウェディング事業」の第1回目の撮影がここ水辺プラザ公園でした。利用者からは「**本当に満足する写真が撮れた**」とのコメントも。

取材にご協力できること



・インタビュー対応可能な参加ご家族のご紹介
（事前調整・撮影可否確認済みのご家族／複数組）
・受付等に報道機関による撮影があることを周知
・企画職員（パパ職員、庁内PTメンバー）への取材対応
・協賛企業担当者への取材（在席予定時間は別途ご案内）
・報道者用駐車スペースの確保
・撮影推奨時間帯・撮影ポイントのご案内

※10月28日（水）までにご連絡ください。当日飛び込み取材も歓迎しますが、インタビュー調整や駐車場が必要な場合は事前連絡をお願いします。

▶コースのカラーコーンもハロウィン仕様



ここを取材してもらいたい！

▶公園利活用の到達点

これまで水辺プラザ公園では、ローラースポーツエリア常設化、バーベキュー・手持ち花火の実証実験、パークウェディング等、担当者のアイデアと関係機関の協力により、多くの皆さんに利用していただくために様々な取組みを重ねてきました。今回のキックバイクレースをきっかけに、水辺プラザ公園が「私だけが知っている穴場の公園」から「みんなに親しまれている公園」に変わることが期待されます。

▶ハロウィンの仮装や飾りつけもある「旬」なイベント

ヘルメット姿の未就学児が芝生を蹴って走る、“映像・写真映え”するイベントです。各ミニレースのスタート直後と、ゴール後に景品を受け取る瞬間が見どころです。出走した子ども全員が　表彰台に立つことができます。全員に参加賞のバッジ、1位の子にはメダル風のバッジをプレゼントします。当日はハロウィンでもあることを踏まえ、仮装してパレード走行する「ハロウィン仮装ライド」も。会場の飾りつけはハロウィン仕様で、運営スタッフは全員マントを着用しています。

▼市内幼稚園・保育園で配布したイベント周知チラシ



▶企業・市民団体が“前のめり”で参画【公民連携事業】

市内店舗による貸出機材の提供、NPOによるプレーパークの出張開催、キッチンカー出店など、**行政単独ではないイベント設計**となっています。特にHEY WORLD!!は昨年度北本市子供公園授乳室リニューアル事業（産官学連携事業）にもご協力いただいており、2年連続での連携です。また、同時開催の「出張もりとこプレーパーク」は、レースの合間の撮影に適しています。普段のプレーパークは市内の雑木林で100人以上の子供たちが泥んこになって自然で遊ぶ、大人気イベントです。



▲北本市公式instagramの周知動画

▼協力店のスポーツデポ北本店にポスターを掲示





担当者コメント

水辺プラザ公園で、結婚式用の前撮り撮影を行ったときから、またここで何かやりたいと思い続けていました。今回、子育て世代の方からのリクエストを受け、同じく子育て中のパパ職員たちで集まり、一気に企画を立ち上げました。驚いたのは、声をかけた先がどこも前のめりだったことです。庁内の他部署も、市内の企業も、もりとこプレーパークも、「それ面白いね、やろうよ」と言ってくださる。PTメンバーの中には、休日に装飾のガーランドを自ら作成してきた人も。市として初めての試みで不安もありましたが、こんなに多くの方が一緒に走ってくれるのだと、準備をしながら何度も嬉しくなりました。子どもたちが、自分の足で地面を蹴って前に進む。転んで泣く。それを見た親がほほ笑む。そんな瞬間を報道の皆様と一緒に見届けられたら嬉しいです。ご家族の皆様に最高の思い出と笑顔をお届けしたいと、準備を進めております。